



佛事の常識・非常識



Q:お仏壇の上の天井に「天」や「雲」や「空」と書いて貼るのはなぜですか？

A:お仏壇など、尊いものを足蹴^{あしげ}にしないという意味でしょう

最近では、平屋のお家も少なくなり、2階建てやマンションが増えています。するとお仏壇を置く部屋や、マンションなら何階に住むのかで、どうしてもお仏壇の上を人間が歩いたり、またいだりすることになります。そこで、お仏壇の上の天井に「天」や「雲」や「空」という字を書いた紙を貼りつけて粗末にならぬよう配慮しているのでしょう。しかしこの作法が何に由来するのか、いろいろ調べてみましたが、よく分かりません。確かに私がお参りに伺っても、時々見かけます。これは推測ですが、戦後、特にマンションやアパートが増えてからのごくごく最近の習慣ではないかと思えます。特に仏教の作法として必要な訳ではありません。仏様はこの行為の有無で、尊ばれたり粗末になるものではありません。仏のこころを私たちが頂くことによってのみ尊ばれます。

寺ともさん・ごほれ話 今回は、大震災によって首都圏でお住まいの寺ともさんたちも、亡くなったりケガをした

方こそいないものの、不便な生活を余儀なくされたり、かなり大変な目にお会いになった方もいらっしゃいました。また高校生の時分まで福島県で過ごしたおばあちゃんも、相馬にいる御親戚の事をとって心配していらっしゃいました。東京の友人に聞いてみても、地震発生当時、車に乗っていた彼は「大げさでなく、電信柱がメトロノームのように大きく左右に揺れていた」と振り返っていました。先月号の寺報「野人」で長男の大学入学の記事を書きましたが、首都圏の大学では入学式も混乱を避けるため延期するところが続出しています。おかげで春の法要には出仕できたものの、不安定なところに送り出すのは親としてちょっと心配です。日本中の人たちや世界中の人たちまでもが心を痛み、協力して助け合う姿に、地獄のような大震災の中にも仏を見るような思いがします。そして自分にできることは、一体何なのか？を考えて、たとえ小さな一歩であろうと行動に移したいと思えます。

ご自慢のペットちゃん

名前：ブルちゃん
性別：不明
お年：推定10歳
種類：ホワイトインコ
好物：えびせん
苦手：大きな音
住所：井元さん宅(高松市)
性格：あらい



ペットちゃんを募集しています

エピソード：家の中で飼えるペットが欲しくて飼い出したインコの2代目ブルちゃん。身体が青いのでブルちゃんです。物真似が上手かと思いきや、全くできないそうです。ところが口ばしの成長は早くて、とっても嫌がるのですが、3・4カ月に一回ぐらい爪切りで切ってあげないと、伸びて胸のあたりを傷つける程になります。家の屋上で鳥籠から逃げ出したこともあるそうですが、飛び立つ勇氣なくあえなく御用に。平均寿命は30年なので、まだまだ元気よ。

NHK高松放送ゆう6かがわニュースとれとれマイビデオ



2月9日に今年1月の寺ともサービス「新春もちつき大会」がNHK高松とれとれマイビデオに取り上げられました。放送後に、左の写真の杵を振るっている方の奥様はじめ、当日参加した方からたくさんお電話を頂きました。

2/9夕方6時40分放送

おまけ

この度の法要では、東日本大震災救援基金にご協力頂きまして、ありがとうございました。これからも地道に支援活動をしていきたいと思っています。☺
@:かわら版不要の方は恐れ入りますが087-821-6348へご連絡を。